

## 平成24年度 特定非営利活動法人京都景観フォーラム事業報告書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

## ●1 会議日程

開催日	会場	参加者	区分
平成24年4月25日	東山いきいき市民活動センター1階会議室2	11名	定例会
平成24年5月26日	東山いきいき市民活動センター1階会議室2	出席10名 議長委任2名 全議案承認3名	通常社員総会
平成24年6月12日	ひと・まち交流館2階会議室	11名	定例会
平成24年7月10日	ひと・まち交流館地下1階ワークショップルーム	8名	定例会
平成24年8月22日	ひと・まち交流館地下1階ワークショップルーム	10名	定例会
平成24年9月11日	ひと・まち交流館地下1階ワークショップルーム	理事7名 会員3名	理事会 (活動中間報告)
平成24年10月9日	中京区役所4階 第4会議室	6名	定例会
平成24年11月20日	中京区役所4階 第4会議室	9名	定例会
平成24年12月11日	生川邸	10名	定例会
平成25年1月29日	中京区役所4階 第3会議室	理事8名 会員3名	理事会 (景観表彰規定)
平成25年2月12日	中京区役所4階 第3会議室	6名	定例会
平成25年3月13日	中京区役所4階 第3会議室	7名	定例会

## ●2 京都景観エリアマネジメント講座事業

## 【基礎講座】

景観に関する専門家を育成するための連続講座を継続的に実施。月に1回（原則午後1時半から午後5時まで）で全8回の連続講座。24年10月開講で25年5月修了のうち、3月まで6回を実施済み。

通年受講生人数：22人

開催日	テーマ	講師	参加者数 (通年)	参加者数 (単回)	参加者数 (他)
24年 10月13日	第1回 基礎理論	堀 繁氏（東京大学大学院教授）	20	14	13
11月17日	第2回 まちの形成と景観	高橋 康夫氏（花園大学教授） 宗田 好史氏（京都府立大学教授）	20	2	8
12月15日	第3回 WS・伝統文化	笹岡 隆甫氏（未生流笹岡家元）	16	3	18
25年 1月19日	第4回 景観デザイン	篠原 修氏（GSデザイン会議代表） 江川 直樹氏（関西大学教授）	16	2	6

2月23日	第5回 ランドスケープ と都市デ ザイン	山田 圭二郎氏（京都大学特定准教授） 佐々木 葉二氏（京都造形芸術大学教授）	16	3	6
3月16日	第6回 京の作 法・茶道	矢ヶ崎 善太郎氏（京都工芸繊維大学教 授） 安田 浩人氏（茶人/栗田焼本窯 鍵屋）	18	2	7

### 【実践講座】

基礎講座修了者を対象に、より実践的に学ぶ実践講座を実施。全4回。

通年受講生人数：11人（うち、修了者10人）

開催日	テーマ	講師	参加者数 (通年)	参加者数 (単回)	参加者数 (他)
24年 6月9日	第1回 事例	山口 洋典氏（應典院主幹） 六波羅雅一氏（からほり倶楽部前代表理事）	5	0	6
7月21日	第2回 色彩	尾崎 真理氏 ((株)オズカラースタジオ 代表取締役)	9	2	5
8月25日	第3回 造園	尾崎 博正氏（京都造形芸術大学教授）	10	2	5
9月29日	第4回 まちづく り	(午前：フィールドワーク) 門内 輝行氏（京都大学大学院教授）	(7) 9	(0) 1	(4) 6
10月14日	第5回 景観	堀 繁氏（東京大学大学院教授）	9	0	6
12月15日	中間発表	講評：高田 光雄氏（京都大学大学院教 授）	9	0	6
25年 2月3日	修了式	講評：高田 光雄氏（京都大学大学院教 授）	7	0	0

### 【京都景観エリアマネジメント講座運営委員会（会議）】

講座の内容、講師依頼、パンフレット制作、講座当日の段取りなどについて話し合った。

4月5日、6月9日、7月23日、8月10日、10月3日、11月17日、12月15日、2月15日、3月8日 計9回

### ●3 シンポジウム

毎年1回、NPOの活動発信のためのシンポジウムを開催しているが、今年度は、特に活動の範囲が広がり、関係者との連携が進んだ鴨川景観プロジェクトを主なテーマに取り上げ実施した。また、鴨川プロジェクトの報告と、今年度実施したプロジェクトの報告を冊子にまとめ、当日配布した。第1部は、京都景観フォーラムメンバーがこれまで集めた資料をもとに報告「鴨川の自然と歴史」を行うとともに、立命館大学林倫子氏から「鴨川の納涼文化」についても講演を頂戴した。第2部は、鴨川景観を考える視点の提供と、パネルディスカッション「鴨川と京都の未来」を行った。パネルディスカッションには、七条大橋百周年を祝う発起人の酒谷義郎氏、京都女子大学の桂まに子氏、都市環境デザイナーの恩地淳氏にもお越しいただき、来年度の活動へつなぐアイデアなどを意見交換した。

平成25年2月3日（日）

京都景観フォーラム・シンポジウム「鴨川・まちと川のあゆみ」

参加者：85名

会場：東山区役所大会議室

後援：京都市、公益財団法人京都市景観・まちづくりセンター

## ● 4 地域事業

### 1. 鴨川景観プロジェクト

七条大橋建設百周年を機に、鴨川の景観まちづくりへの関心を高め、東山区に架かる鴨川の橋めぐりなど、景観を楽しむイベントを開催し、まとめのシンポジウムで鴨川と橋の将来像を提案した。

地元七条通界わいでヒヤリング（8/6）、おしゃべり会（9/16）を実施し、30名程度の方と鴨川と七条大橋に関するお話をした。

鴨川・橋めぐりツアー（9/23）は、参加者61名、スタッフ・ゲスト約20名、シンポジウム（2/3）は参加者62名、スタッフ・ゲスト約20名で実施した。

### 2. 嵐山プロジェクト

天龍寺隣接地へのオリックス保養所建設問題に関連し、嵐山本町自治会、野々宮町自治会、嵐山保勝会がこれに対応した活動を行っている。48条申請に係る公聴会等に参加した。また、オリックス保養所の問題をきっかけとして、嵐山における景観まちづくりを考えるための、嵐山景観まちづくりサロンを嵐山景観まちづくり協議会設立準備会の主催で開始しており、これに参加した。

### 3. 深草プロジェクト

まちづくりアドバイザー主催の地域を知る活動 fits へ参加するとともに、龍谷大学『未来の環境を支える龍谷プロジェクト』が取り組んだ『深草 SOSUI 物語』『大学生が描いた京都のまちの将来像』に関して専門家として助言する立場をとった。これらを通し、地域との関係をつくる中で、年度末に行われた鴨川運河会議準備会議開催のメンバーに入り、景観フォーラムが次年度鴨川運河会議の運営に関わるための礎を作っていた。

### 4. 柘野プロジェクト

景観まちづくりセンターより『まちづくりコーディネーター派遣業務』の受託を受け、柘野町内会連合会のまちづくり支援を行った。『柘野まちづくりビジョン』の策定に向け、地元世話人会、および、学識を交えた検討委員会の運営支援を行い、結果、『希望と活力あるコミュニティづくり』をスローガンとし、①生活利便性、②産業、③安心・安全、④自然、⑤文化・教育、⑥コミュニティの6つの基本テーマのもとに、おおむね10年の目標期間に取り組む内容をまとめた『柘野まちづくりビジョン』を完成させた。

### 5. 二条城プロジェクト

中京区基本計画推進委員会（2011年6月）において、二条城前の景観と使い勝手に問題があるという指摘があった。それを受けて、中京マチビト Café のテーブルで「二条城前の景観と使い勝手を考える」と言うテーマ設定をして、区民のみなさんと改善策を話し合った。そのまとめのレポートを作成中である。また、景観シミュレーション画像を作成し、様々な機会に公開している。

10/13 二条城まち歩き 7名

11/8 中京マチビト Cafe 11人のテーブルで議論 全体発表約80名の聴衆

11/15 中京マチビト Cafe 延長戦 3名 全体発表約15名の聴衆

2/1 中京マチビト Cafe 9人のテーブルで議論 全体発表約80名の聴衆

会場に二条城再生シミュレーションのパネル展示

2/3 東山区のシンポジウム冊子に掲載（1000部を配布中）

2/8 中京マチビト Cafe 延長戦 3名 全体発表約15名の聴衆

### 6. 屋外広告物プロジェクト

都市環境デザイン会議の助成を受けて、NPO ストリートデザイン研究機構と「都市ブランドを創造する屋外広告物の研究（京都の歴史的市街地を対象として）」の共同研究を継続中である。

先斗町、木屋町、姉小路通、三條通を研究対象エリアとして、フィールドワーク（10/20）を行い、屋外広告物などが形成する景観の調査シートを作成し、各エリアの特性と広告物のあり方を分析した。この調査から、各エリアの屋外広告物・店舗デザインの仮説的ガイドラインを作成中である。（2/9にワークショップ）

## ● 5 研究事業

## 1. キーワード事業

キーワード集プロジェクトは、『そういえば京都で景観に関わって初めて耳にする言葉がある』、という素朴な経験をきっかけに、「京都×景観」に関するキーワードをまとめてみよう、と動き始めました。

現在までにコアスタッフでミーティングを重ね、未整理ながら数々のキーワードが抽出されており、これをもとにした執筆も未発表ながら数本の原稿になっています。今後も地道な活動を続けたいと思います。

集めたキーワードは、それぞれ解説・解釈・写真・図などを加えて冊子にまとめたいと思います。景観に興味を持つ市民や学生諸君などにも役立つ資料にして行きたいと考えると同時に、会発信の広報的位置づけも考えています。

KW 検討会議 5/8、7/5、8/24、1/7

【2013年3月末時点で以下】

- あ アーケード、色、植木鉢、お地蔵さん、乙女ちっく建築、大型観光バス、嵐山、縁側、お茶屋、打ち水、エリアマネージャー、姉小路、御土居、石段、
- か 看板建築、鴨川、河川景観、公共サイン、苔、看板、紅葉、格子、京町家、近代建築、街路樹、壁、公園、景観法、瓦、コンビニ、街路灯、街区、観光、ごみ箱、ゴミ置き場、工事現場のシート・フェンス、北山通、国道171号線沿い、川床、京都タワー、景観協議会、コミュニティ、ゴミ袋、緩傾斜扇状地、急傾斜扇状地、結界、口、
- さ 山紫水明、仁丹、石碑、桜、照明、室外機、素材、しょうきさん、ショーウィンドウ、四条通・河原町通、下鴨・北白川、世界遺産、床机（しょうぎ）、視点場、修景、数寄屋、疎水、借景、里、3条条例、三条通、
- た 飛び石、通り、銅像、伝建地区、鳥居、電柱、駐輪、どんつき、タイル、高さ制限、大文字、ど真ん中、高瀬川、茶室、段丘、眺望、辻、田の字地区、
- な のぼり、庭、長屋、野辺、西陣、暖簾（京染め）、野、納涼床、
- は 橋、フェンス、パチンコ屋、バス停、ベンチ、舗装材、ポスター、風致地区、フィールドワーク、ぱったり床几、堀川、ポスト・モダン、
- ま マンション問題、道、マクド（京都式）、虫籠（むしこ）窓、水辺、
- や 山、夜景、山辺、用水、
- ら 路上駐車、路地、ラッピングバス、両側町

平成24年度

## 特定非営利活動法人京都景観フォーラム 会計収支計算書

平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで

## 特定非営利活動法人京都景観フォーラム

科 目	金 額	
I 収入の部		
1 会費・入会金収入		
会費	111,000	111,000
2 事業収入		
景観エリアマネジメント講座基礎講座受講料	657,000	
景観エリアマネジメント講座実践講座受講料	245,000	
京都発見！！景観フィールドワーク	92,000	
柘野事業	840,000	1,834,000
3 寄附金・補助金収入		
京都市未来まちづくり100人委員会助成	200,000	
東山区助成	120,000	320,000
4 その他の収入		
預金利息 京都銀行紫野支店	107	
懇親会戻入	1,160	1,267
当期収入合計(A)		2,266,267
前期繰越収支差額		813,781
収入合計(B)		3,080,048
II 支出の部		
1 事業費		
設立記念シンポジウム	262,839	
団体パンフレットのデータ作成	0	
京都発見！！景観フィールドワーク	144,758	
景観エリアマネジメント講座(基礎講座)	597,466	
景観エリアマネジメント講座(実践講座)	350,080	
KW集	2,000	
柘野事業	400,000	1,757,143
2 管理費		
HP制作・運営	75,000	
事務費	150,306	225,306
3 予備費		0
当期支出合計(C)		1,982,449
当期収支差額(A)－(C)		283,818
次期繰越収支差額(B)－(C)		1,097,599

平成24年度

特定非営利活動法人京都景観フォーラム 会計貸借対照表

平成25年3月31日現在

特定非営利活動法人京都景観フォーラム

科 目 ・ 摘 要		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	現金手元有高	24,490	
普通預金	京都銀行紫野支店	313,109	
未収金		1,160,000	
流動資産合計			1,497,599
<b>2 固定資産</b>			
固定資産合計			0
資産合計			1,497,599
<b>II 流動負債</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金		400,000	
流動負債合計			400,000
<b>2 固定負債</b>			
固定負債合計			0
負債合計			400,000
<b>III 正味財産の部</b>			
前期繰越正味財産			813,781
当期正味財産増加額(減少額)			283,818
正味財産合計			1,097,599
負債及び正味財産合計			1,497,599

平成24年度  
 特定非営利活動法人京都景観フォーラム 会計財産目録

平成25年3月31日現在

特定非営利活動法人京都景観フォーラム

科 目 ・ 摘 要		金 額	
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金	現金手元有高	24,490	
普通預金	京都銀行紫野支店	313,109	
未収金		1,160,000	
流動資産合計			1,497,599
<b>2 固定資産</b>			
固定資産合計			0
資産合計			1,497,599
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金		400,000	
流動負債合計			400,000
<b>2 固定負債</b>			
固定負債合計			0
負債合計			400,000
正味財産合計			1,097,599